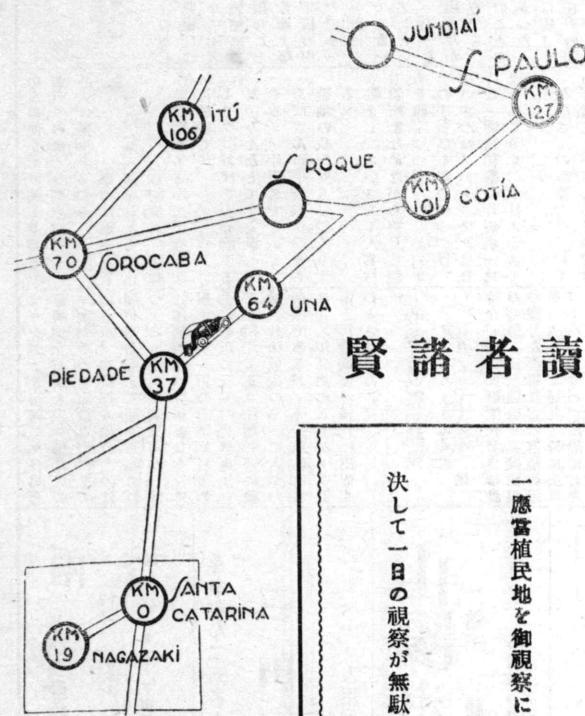


NUCLEO COLONIAL NSC SANTA CATARINA



賢者讀

聖市中央事務所
青木良助

Escriptorio Central
LARGO 7 DE SETEMBRO, 4
teleph. 2-1056 C. postal 1875 São Paulo

一應當植民地を御視察にお越し下さい
尙時しい御照會は
左記へ

聖市より三時間で到達しうる處女林
水量豊富にして然も清澄
地質優良・氣候溫順

サンタ・カタリーナ植民地

九月廿一日發行
リオ「インバルシアール」紙

報導記事 譯文

九月十八日發行
「ディアリオ・デ・サンパウロ」

掲載記事 譯文

セントラル鐵道總裁メンドンサ・リマ大佐は昨日夫人同
伴聖州視察旅行から歸府された。同氏今回の旅行の特殊な
目的に關する氏の感想を聞く記者はアルフレッド・
マイア卿に總裁を出迎えた。

氏は總力記者との意見を避け「目下の所感想の發表は無
益である。今暫く待たれたい。先づ第一に現地に於て蒐集

せる材料を基礎に報告書を作製。その上で詳細を貴紙にお
知らせしやう」と語られた。

然し記者は頑張つた。セントラル線のサンパウロ外延長
の可能性に關し數語たりとも氏の意中を語りたいからだ。

「セントラル線延長の問題は渺くとも私の考へでは容
易、事だと思ふ。聖州當局がこの衝に當る以上萬事は

容易に運ぶであらう。鐵道敷設に要する土地を分譲す
るといふ聖市々長フワビオ・ブラード氏の支持は絕對
的のものだ。

自分は實に聖州交通長官時代、聖州南部地方が放擲し
て顧みられないを遺憾に思ひ當時ソロカバナ鐵道總
裁カナネア市をサントス・デュキア線に運営すべく
話し合つた事があつたが、今日詳細に視察を済せた現
在ではこの考の誤りであった事に附いた。海岸地帶
のカナネア市は物資集散の大中心聖市に連繋するべ
き事は今や必要不可缺である。自分はセントラル鐵道
總裁就任當時リオをバラ州ペレン市に連繋する計畫の
ある事を知つた。自分は必ずしも此案に反對ではない
然し未だ人口稀薄なるその方面よりも、第一に伯南布
部方面に着眼すべきだと思ふ。チエ川治水工事が終
ればペニーナ・オザスコの連繋が必要である。次にカ
ナネア・サンパウロの連絡である」

自動車に近づき乍ら總裁は左の如く結論された。

「以上、諸工事は終れば、更にリオ・グランデ・ド

スル州カシアス迄鐵路を延長する事は極めて容易であ
る。自分は今回之の觀察で海岸の一小都カナネアのみな
らナビエラ峠谷も非常に将来性のある所と感嘆した

自分はこの鐵道延長に関する計畫の實況の爲には總ゆ
る犠牲を拂つて進進する綱である。更に詳細に亘る
事柄は私の報告書を政府に提出した後、更めて君にお
話しゃう」

歸還した。

以上、諸工事は終れば、更にリオ・グランデ・ド
スル州カシアス迄鐵路を延長する事は極めて容易であ
る。自分は今回之の觀察で海岸の一小都カナネアのみな
らナビエラ峠谷も非常に将来性のある所と感嘆した
自分はこの鐵道延長に関する計畫の實況の爲には總ゆ
る犠牲を拂つて進進する綱である。更に詳細に亘る
事柄は私の報告書を政府に提出した後、更めて君にお
話しゃう」

自分は今回視察した地方に驚嘆した。實にカナネアの
みならナビエラ峠谷全部が私を歎嘆させた。歸府の
上は觀察報告をなし、聖州並に伯國によつて大問題た
る此の計畫に意を注ぐつもりである。セントラル鐵道
が聖市に於て實行しようとする改善問題に就ては今日
ブード市長と牛糞の折よく話し會ふことにしてある

大佐は十八日夜のクルゼイロ・ド・スル列車でリオへ
歸還した。

マラリア地帯を出て 續々南下する植民

先月下旬にまた四家族
金なくて動けぬ殘留組

バラ一州南米拓殖株式會社經す、非常なる不安にかられて、アカラ植民地植民者が報じたが、全ホーネルの幹部でナントス移民局に引渡され去る。と安住の業主を求めて南下しつつあることは周知の事実であるが、今回又も左記の四所に到着した處、彼等は全部ス港に上陸した。

熊本縣人

住吉新藏

全

大村義一

前田寅雄

官崎縣人

栗山吉次

以上四家庭はサンクトペテルブルクに宿泊はしたもので、旅費はなし、ホテル住居も出来たがサンバウラ州までの旅費は

金はなし。

アカラ植民地で悪性マレック病に罹り、直ちに労働も出来ない状態であるが、健康回復後はマリーナ沖商の世話で

マリ、ヤ方面にて船作にて從事する答であつて、現在アカラ植民地入植者の中多くは労働に慣れてゐる。

以上四家庭はサンクトペテルブルクに宿泊はしたもので、旅費はなし、ホテル住居も出来たがサンバウラ州までの旅費は

金はなし。

五歳の姉が誤つて

二歳の妹を刺殺す

カンボランデ駆逐で

兩親出市不在中の椿事

近々アラコン植

マトグ・ツツ州早速用意をしてカローラへ飛行機で赴き、マトグ・ツツ州でサンタカーニー病院へ連れ込まれた。

カノボランデ駆逐で

同時アルゼンチンに居る安谷屋

屋氏へ通知し又警報署に届けられたものである。チエニの傷は

ルやアラコン植

木午午後一時絶命した。

母を出産して居た

伯國柔道聯盟マリオ支那

芳田義一としての結果に對し甚

めの用意で去廿四日(日曜日)に

晝食後幼い子供等三人を留守

が大怪我をして今サンタカーニー

が病院へ連れて行かれたと聞

かされ夫婦は何が何やら涙が

を垂つたり買物をしたり其他

の用意で去廿四日(日曜日)に

晝食後幼い子供等三人を留守

が大怪我をして今サンタカーニー

が病院へ連れて行かれたと聞

かされ夫婦は何が何やら涙が

を垂つたり買物をしたり其他

九月十四、十五兩日は耳鼻咽喉科の会議が開催され、南下する者、南下する事実であるが、今度は南下實現の夢を追ふてゐることであります。

苦しい日々を送つて南下實現の夢を追ふてゐることであります。

苦しい日々